

3. 海岸保全施設の整備に関する基本的な事項

地域特性に応じ、バランスのとれた計画を策定し海岸の保全を進めていくために、ゾーン区分を行い、各ゾーンにおける方向性を示す。

3.1 沿岸のゾーン区分と基本方向

3.1.1 ゾーン区分の設定

《ゾーン区分の趣旨》

一定の範囲のゾーン別に「海岸保全に関する基本的な事項」と「海岸保全施設の整備に関する基本的な事項」を整理する必要があるため、海岸及び背後の地形、海岸保全状況、社会的指標、自然環境、観光利用など、石狩湾沿岸海岸の各種特性を考慮してゾーン区分を設定する。

《ゾーン区分設定の考え方》

石狩湾沿岸における現状を踏まえ、海岸に関する各種特性を「防護」「環境」「利用」の3つの観点から整理し、それぞれの観点からゾーン区分を設定する。その上で、総合的なゾーン区分を設定する。

ここで、ゾーン区分(境界)の基本は、地区海岸以上の単位とし、一定の規模で類似する地区を集約する。

【防 護】

- 海岸背後地形・・・(山地、丘陵地、丘、低地)
- 海岸形状・・・(岩礁、砂浜、主に岩礁、主に砂浜、人工物等)
- 保全対象施設等・・・(住宅、道路、鉄道、港湾・漁港及び関連施設、農地等)
- 汀線変化状況・・・(堆積、侵食)
- 漂砂の連続性・・・(沿岸漂砂の連続性)
- 海岸保全区域・・・(全域、多：過半数、部分：半分以下、なし)

【環 境】

- 海岸背後地形・・・(同上)
- 海岸形状・・・(同上)
- すぐれた自然、希少種動植物等・・・(沿岸域におけるすぐれた自然、希少動植物の有無)
- 特定植物群落・・・(特定植物群落の有無)
- 自然(海岸)景観・・・(主な自然景観等)
- 自然公園等・・・(沿岸域における自然公園等の分布の有無)
- 保護水面・・・(余市川、石狩川、厚田川の3河川)
- 文化財の有無・・・(国、道指定の歴史・文化施設の有無)

【利 用】

- 港 湾・・・(港湾の有無)
- 漁 港・・・(漁港の有無)
- レクリエーション施設他・・・(海水浴場、温浴施設、キャンプ場、公園等)
- 観光客入込み数・・・(平成11年度の実績総数、道外客、宿泊客)
- 人 口・・・(平成7年度国勢調査)
- 沿岸の主要魚種・・・(漁獲量上位5種及び特記すべき種)
- 産業比率・・・(平成7年度国勢調査)
- アクセス等・・・(国道、JR、自動車道等)

石狩湾沿岸における地区海岸

市町村	海岸	地区海岸*
積丹町	積丹海岸	入舸地区、幌武意地区、浜婦美地区、茶津地区、船澗地区、小泊地区、厚苦地区
古平町	古平海岸	群来地区、御崎地区、入船地区、港地区、浜地区、沢江地区、歌棄地区、沖地区
余市町	余市海岸	豊浜地区、潮見地区、白岩地区、港地区、浜中地区、入舟地区、大川地区、栄地区
小樽市	小樽海岸	蘭島一丁目地区、忍路一丁目地区、桃内一丁目地区、塩谷二丁目地区、塩谷一丁目地区、オタモイ四丁目地区、赤岩三丁目地区、祝津四丁目地区、祝津三丁目地区、祝津二丁目地区、高島一丁目地区、手宮一丁目地区、色内三丁目地区、港地区、築港地区、船浜地区、朝里一丁目地区、朝里四丁目地区、張碓地区、銭函一丁目地区、銭函二丁目地区、銭函三丁目地区、銭函四丁目地区、銭函五丁目地区
石狩市	石狩海岸	新港中央4丁目地区、新港東4丁目地区、親船地区、弁天地区、浜町地区
	石狩(厚田区)海岸	聚富地区、望来地区、嶺泊地区、押琴地区、小谷地区、別狩地区、厚田地区、安瀬地区、濃昼地区
	石狩(浜益区)海岸	尻苗地区、川下地区、浜益地区、群別地区

※：海岸保全区域図より抽出(札幌土木現業所、小樽土木現業所)

3.1.2 ゾーン特性と方向性

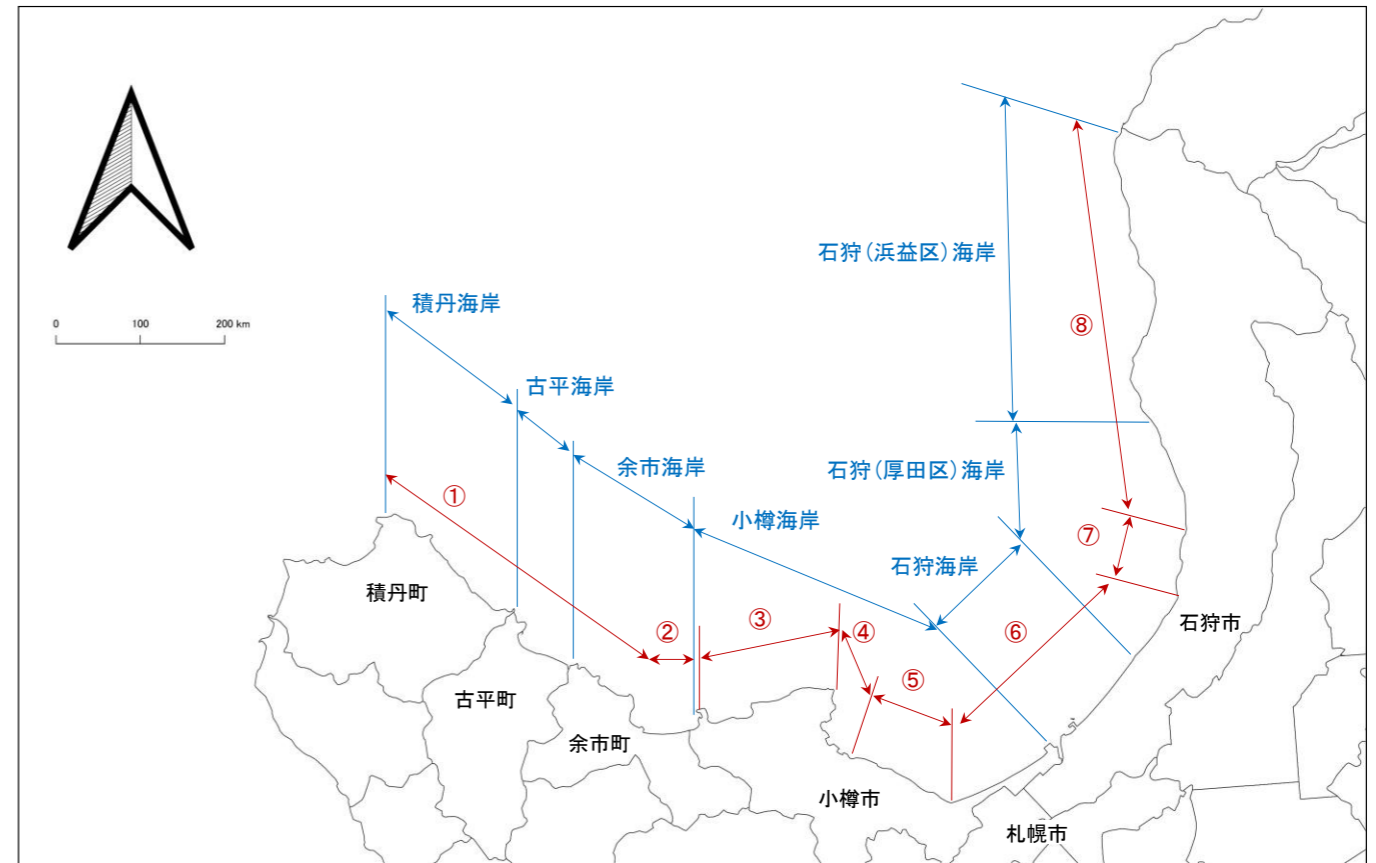
① ゾーン特性

●海岸防護から見たゾーニング

ゾーン名	範囲(地区海岸)	ゾーンの特性
海岸防護が地域の生活や安全確保に密接に関わるゾーン	①積丹町入舸地区～ 余市町白岩地区 ⑤小樽市船浜地区～ 小樽市銭函二丁目地区 ⑧石狩市厚田地区～ 石狩市群別地区	<input type="checkbox"/> 海岸の背後は、一部の市街地を除き山地が海岸線付近まで迫っている。 <input type="checkbox"/> 海岸形状の多くが岩礁となっている。 <input type="checkbox"/> 道路や鉄道が海岸線に沿って走り、集落や住宅が点在している。 <input type="checkbox"/> 点在する砂浜は、侵食、堆積がともに見られる。
砂浜の保全と住宅地の防護が必要なゾーン	②余市町港地区～ 小樽市蘭島一丁目地区	<input type="checkbox"/> 海岸の背後は、低地となっており主に余市町の市街地が広がっている。 <input type="checkbox"/> 海岸形状の多くが砂浜となっている。 <input type="checkbox"/> 住宅が海岸付近に多く見られる。 <input type="checkbox"/> 砂浜は、侵食傾向にある。 <input type="checkbox"/> 余市川が注いでいる。
岩礁域とポケットビーチの特性を生かしたゾーン	③小樽市忍路一丁目地区～ 小樽市祝津四丁目地区	<input type="checkbox"/> 海岸の背後は、山地が多い。 <input type="checkbox"/> 海岸形状の多くが岩礁となっている。 <input type="checkbox"/> 保全対象となる施設は少なく、海岸へと通じるアクセス等も限られている。 <input type="checkbox"/> ポケットビーチの砂浜は、侵食傾向にある。
港の施設が地区を守るゾーン	④小樽市祝津三丁目地区～ 小樽市築港地区	<input type="checkbox"/> 小樽港として整備されている。 <input type="checkbox"/> 海岸形状は、堤防などの人工物が大半を占めている。 <input type="checkbox"/> 海岸域は港や運河があり、その背後に小樽市の市街地が広がっている。
総合的な土砂収支を踏まえ広範な砂浜を守っていく必要があるゾーン	⑥小樽市銭函三丁目地区～ 石狩市望来地区	<input type="checkbox"/> 海岸の背後は、石狩低地が広がっている。 <input type="checkbox"/> 海岸形状は、砂浜となっている。 <input type="checkbox"/> 石狩湾新港及び海水浴場が続いている。 <input type="checkbox"/> 石狩湾新港を境に、西側は侵食、東側は堆積傾向にある。 <input type="checkbox"/> 石狩川が注いでいる。
海岸線の侵食を防ぐ必要があるゾーン	⑦石狩市嶺泊地区～ 石狩市別狩地区	<input type="checkbox"/> 海岸の背後は、丘になっている。 <input type="checkbox"/> 海岸の形状は、主に岩礁となっているが、砂岩系のもろい地質となっている。 <input type="checkbox"/> 保全対象としては住宅のほか、農地なども多く見られる。

石狩湾沿岸における海岸特性総括表 (防護)

市町村	海岸	地区海岸	防護に関わる海岸特性					海岸防備から見たゾーニング				
			海岸背後地形	海岸形状	保全対象施設等	汀線変化状況	海岸浸食の連続性		海岸保全区域			
積丹町	積丹海岸	入阿地区	山地	岩礁				部分	海岸防護が地域の生活や安全確保に密接に関わるゾーン			
		横武意地区	山地	岩礁	漁港及び関連施設			部分				
		浜崎美地区	山地	岩礁				なし				
		茶津地区	山地	岩礁				多				
		船間地区	低地	岩礁、人工物	漁港及び関連施設		有	全域				
		小泊地区	山地	岩礁の合間に砂浜	住宅、道路		有	全域				
		厚古地区	山地	岩礁	住宅、道路			なし				
古平町	古平海岸	群来地区	山地	岩礁	住宅、道路			部分	砂浜の保全と住宅地の防護が必要なゾーン			
		御崎地区	低地、山地	岩礁	住宅、道路			全域				
		入船地区	低地	人工物	住宅、道路			全域				
		港地区	低地、山地	人工物、砂浜	漁港及び関連施設、住宅、道路		有	全域				
		浜地区	低地	砂浜	住宅、道路		有	全域				
		沢江地区	低地	砂浜、岩礁	住宅、道路	全体的に侵食	有	全域				
		歌兼地区	山地	岩礁の合間に砂浜	住宅、道路	全体的に侵食	有	部分				
		沖地区	山地	主に岩礁	住宅、道路			なし				
		余市町	余市海岸	豊浜地区	山地	主に岩礁	住宅、道路				多	岩礁とポケットビーチの特性を活かしたゾーン
				潮見地区	山地	主に岩礁	住宅、道路				部分	
白岩地区	山地			主に岩礁	住宅、道路			部分				
港地区	低地			人工物	漁港及び関連施設、道路		有	全域				
浜中地区	低地			主に砂浜	住宅、道路	全体的に堆積	有	全域				
入舟地区	山地			人工物	漁港及び関連施設、道路		有	全域				
大川地区	低地			砂浜	住宅、農地	全体的に侵食	有	全域				
栄地区	低地			砂浜	住宅、農地	全体的に侵食	有	多				
小樽市	小樽海岸			蘭島一丁目地区	低地	主に砂浜	住宅、道路			多	港の施設が地区を守るゾーン	
				忍路一丁目地区	山地	岩礁	漁港及び関連施設、住宅、道路			部分		
		積内一丁目地区	低地、山地	岩礁	住宅、道路			部分				
		塩谷二丁目地区	山地	岩礁				なし				
		塩谷一丁目地区	低地、山地	人工物、岩礁	漁港及び関連施設、住宅、道路	全体的に侵食		部分				
		才木イ四丁目地区	山地	岩礁				部分				
		赤岩三丁目地区	山地	岩礁				なし				
		祝津四丁目地区	山地	岩礁				なし				
		祝津三丁目地区	山地、丘	人工物、岩礁	漁港及び関連施設、住宅、道路			多				
		祝津二丁目地区	山地、丘	岩礁	住宅、道路			なし				
石狩市	石狩海岸	高島一丁目地区	低地、丘	人工物、岩礁	漁港及び関連施設、住宅、道路			多	海岸防護が地域の生活や安全確保に密接に関わるゾーン			
		手宮一丁目地区	低地、丘	人工物	漁港及び関連施設、道路			全域				
		色内三丁目地区	低地	人工物	漁港及び関連施設、道路			全域				
		港地区	低地、丘	人工物	漁港及び関連施設、道路			全域				
		葉落地区	低地、丘	人工物	漁港及び関連施設、道路、鉄道			多				
		船浜地区	丘	岩礁の合間に砂浜	住宅、道路、鉄道			全域				
		朝里一丁目地区	丘	岩礁の合間に砂浜	住宅、道路、鉄道			多				
		朝里四丁目地区	山地	主に岩礁	住宅、鉄道			多				
		旗塚地区	山地	岩礁の合間に砂浜	鉄道			部分				
		鎌田一丁目地区	低地、丘	岩礁の合間に砂浜	住宅、道路、鉄道			多				
石狩(厚田区)海岸	石狩(厚田区)海岸	鎌田二丁目地区	低地	砂浜	住宅、道路		有	全域	総合的な土砂収支を踏まえ広範な砂浜を守っていく必要があるゾーン			
		鎌田三丁目地区	低地	砂浜	砂浜(海水浴場)、住宅	全体的に侵食	有	多				
		鎌田四丁目地区	低地	砂浜	砂浜	全体的に侵食	有	全域				
		鎌田五丁目地区	低地	砂浜、人工物	漁港及び関連施設、砂浜	全体的に侵食	有	全域				
		新港中央四丁目地区	低地	人工物	漁港及び関連施設	新港内に堆積	有	全域				
		新港東四丁目地区	低地	人工物、砂浜	漁港及び関連施設、砂浜	新港内に堆積	有	全域				
		親船地区	低地	砂浜	砂浜	全体的に堆積	有	全域				
		井天地区	低地	砂浜	砂浜(海水浴場)	全体的に堆積	有	全域				
		浜町地区	低地	砂浜	砂浜(都市計画公園)	全体的に堆積	有	全域				
		紫富地区	低地	砂浜	砂浜(海水浴場)	全体的に堆積	有	多				
石狩(浜益区)海岸	石狩(浜益区)海岸	望来地区	低地、丘陵地	主に砂浜	住宅、農地			有	海岸線の侵食を防ぐ必要があるゾーン			
		備泊地区	丘陵地	主に岩礁(砂岩)	住宅、農地					全域		
		押琴地区	低地、丘	岩礁(砂岩)の合間に砂浜	漁港及び関連施設、住宅、道路		有	全域				
		小谷地区	山地、丘	岩礁(砂岩)	住宅、農地			全域				
		別狩地区	低地、丘	岩礁(砂岩)の合間に砂浜	住宅、道路、農地		有	全域				
		厚田地区	低地、丘	砂浜、人工物	漁港及び関連施設、住宅、道路	厚田漁港へ堆積	有	全域				
		安瀬地区	山地	主に岩礁				部分				
		瀧尻地区	山地	主に岩礁	住宅、道路			部分				
		尻苗地区	山地	主に岩礁	漁港及び関連施設、住宅、道路			なし				
		川下地区	低地、山地	主に砂浜	住宅、道路	全体的に侵食	有	多				
石狩(浜益区)海岸	石狩(浜益区)海岸	浜益地区	山地	岩礁、人工物	漁港及び関連施設、住宅、道路			部分	海岸防護が地域の生活や安全確保に密接に関わるゾーン			
		群別地区	低地、山地	主に岩礁	漁港及び関連施設、住宅、道路			部分				



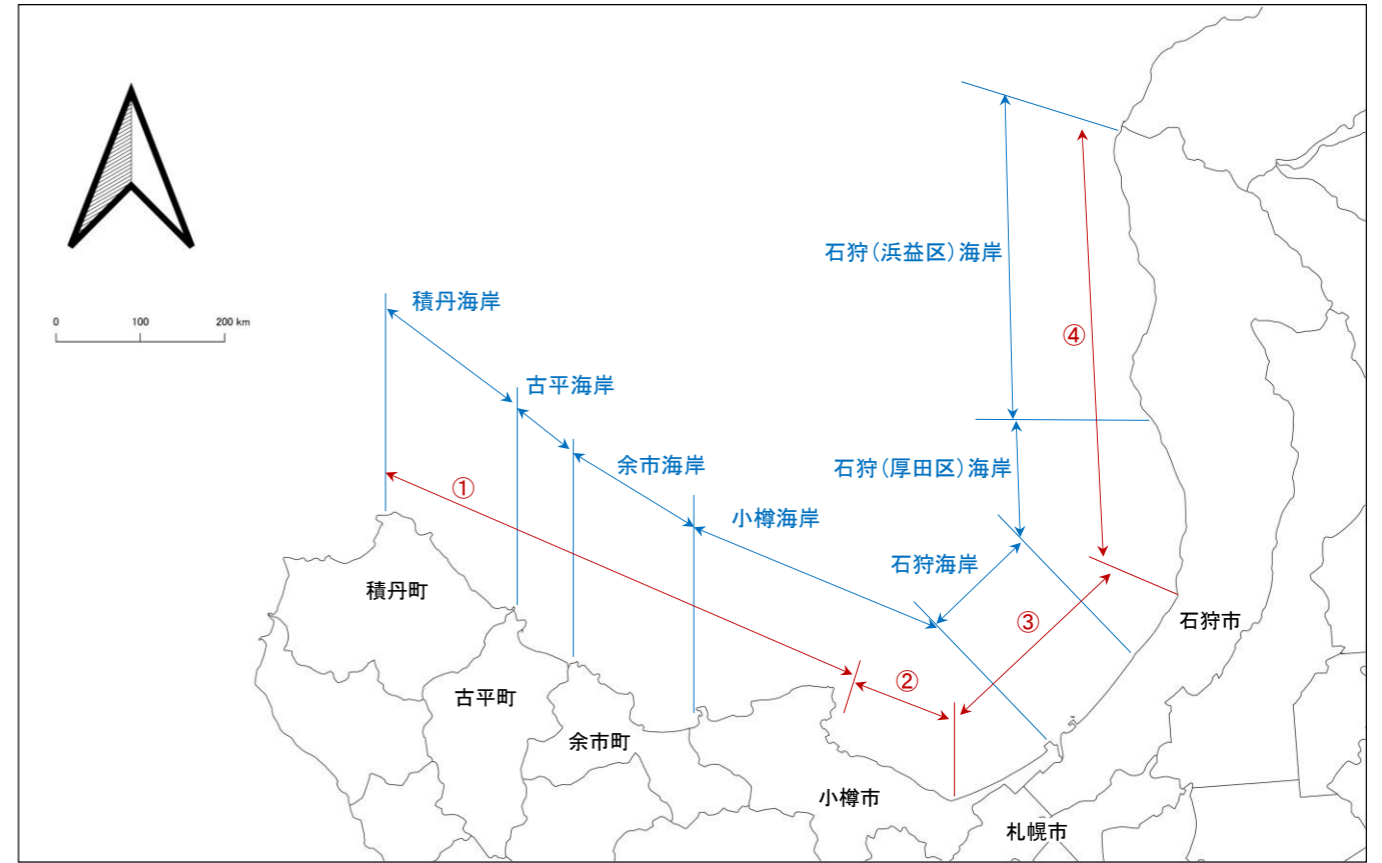
海岸防護から見たゾーニング (左表の①～⑧に対応)

海岸環境から見たゾーニング

ゾーン名	範囲(地区海岸)	ゾーンの特性
海岸景観と豊かな自然環境の保全が必要なゾーン	①積丹町入舸地区～ 小樽市祝津二丁目地区 ④石狩市嶺泊地区～ 石狩市群別地区	<input type="checkbox"/> ニセコ積丹小樽海岸国定公園及び暑寒別天売焼尻国定公園に指定されている。 <input type="checkbox"/> すぐれた海岸植生と断崖植物群落が多く見られ、一部は海鳥類繁殖地になっている。 <input type="checkbox"/> 海岸線には奇岩・景岩が多く、優れた景観が連続して見られる。
人と海とが触れあえる良好な海岸環境づくりが必要なゾーン	②小樽市高島一丁目地区 ～小樽市銭函二丁目地区	<input type="checkbox"/> 小樽港となっているため、人工的なものが多い。
砂浜及びその背後の自然を保護しつつ人との共生が必要なゾーン	③小樽市銭函三丁目地区 ～石狩市望来地区	<input type="checkbox"/> 天然防風林、海岸植生、石狩海岸砂丘林が連続してある。 <input type="checkbox"/> 希少種の昆虫類が生息し、一部は海獣の回遊地になっている。 <input type="checkbox"/> 一部の海岸植生は、危機的な状況にある。

石狩湾沿岸における海岸特性総括表(環境)

市町村	海岸	地区海岸	環境に関する海岸特性				自然公園等	保護水面	文化財・史跡	海岸環境から見たゾーニング	
			海岸背後地形	海岸形状	すぐれた自然・希少種等	特定植物群落					
積丹町	積丹海岸	入前地区	山地	岩礁	すぐれた海岸植生	積丹半島海岸断崖植物群落	鳥武意海岸・自然歩道・積丹岬			海岸景観と豊かな自然環境の保全が必要なゾーン ①	
		横武意地区	山地	岩礁	すぐれた海岸植生	積丹半島海岸断崖植物群落					
		浜崎美地区	山地	岩礁	すぐれた海岸植生	積丹半島海岸断崖植物群落					
		茶津地区	山地	岩礁	すぐれた海岸植生	積丹半島海岸断崖植物群落					
		船間地区	低地	岩礁、人工物			黄金岬				
		小泊地区	山地	岩礁の合間に砂浜							
		厚古地区	山地	岩礁							
古平町	古平海岸	群来地区	山地	岩礁						海岸景観と豊かな自然環境の保全が必要なゾーン ①	
		御崎地区	低地、山地	岩礁							
		入船地区	低地	人工物							
		港地区	低地、山地	人工物、砂浜							
		浜地区	低地	砂浜							
		次江地区	低地	砂浜、岩礁		積丹半島海岸断崖植物群落	セタカムイライン(海食崖景観)	ニセコ積丹小樽海岸固定公園(海岸域)			
		歌童地区	山地	岩礁の合間に砂浜		積丹半島海岸断崖植物群落	セタカムイライン(海食崖景観)				
		沖地区	山地	主に岩礁		積丹半島海岸断崖植物群落	セタカムイライン(海食崖景観)				
		豊浜地区	山地	主に岩礁		積丹半島海岸断崖植物群落	セタカムイライン(海食崖景観)				
		潮見地区	山地	主に岩礁		積丹半島海岸断崖植物群落	セタカムイライン(海食崖景観)				
余市町	余市海岸	白岩地区	山地	主に岩礁		積丹半島海岸断崖植物群落	セタカムイライン(海食崖景観)			海岸景観と豊かな自然環境の保全が必要なゾーン ①	
		港地区	低地	人工物							
		浜中地区	低地	主に砂浜							
		入舟地区	山地	人工物							
		大川地区	低地	砂浜							
		栄地区	低地	砂浜							
		ニセコ積丹小樽海岸固定公園(海岸域)									
		有									
		有									
		有									
小樽市	小樽海岸	蘭島一丁目地区	低地	主に砂浜	すぐれた海岸植生					人と海とが触れあえる良好な海岸環境づくりが必要なゾーン ②	
		忍路一丁目地区	山地	岩礁	すぐれた海岸植生	忍路カブト岬エノキヤシ林	忍路湾				
		横内一丁目地区	低地、山地	岩礁	すぐれた海岸植生	小樽海岸断崖植物群落					
		塩谷二丁目地区	山地	岩礁	すぐれた海岸植生、海鳥類繁殖地	小樽海岸断崖植物群落					
		塩谷一丁目地区	低地、山地	人工物、岩礁	すぐれた海岸植生、海鳥類繁殖地	小樽海岸断崖植物群落					
		オタモイ四丁目地区	山地	岩礁	すぐれた海岸植生	小樽海岸断崖植物群落	オタモイ海岸、自然歩道				
		赤岩三丁目地区	山地	岩礁	すぐれた海岸植生	小樽海岸断崖植物群落	自然歩道				
		祝津四丁目地区	山地	岩礁	すぐれた海岸植生	小樽海岸断崖植物群落	赤岩山、自然歩道				
		祝津三丁目地区	山地、丘	人工物、岩礁	すぐれた海岸植生	小樽海岸断崖植物群落	高島岬、自然歩道				
		祝津二丁目地区	山地、丘	岩礁	すぐれた海岸植生	小樽海岸断崖植物群落					
		高島一丁目地区	低地、丘	人工物、岩礁							
		手宮一丁目地区	低地、丘	人工物					有		有
		色内三丁目地区	低地	人工物					有		有
		港地区	低地、丘	人工物							
		旗港地区	低地、丘	人工物							有
		船浜地区	丘	岩礁の合間に砂浜							
		朝重一丁目地区	丘	岩礁の合間に砂浜							
		朝重四丁目地区	山地	主に岩礁							
		旗嶺地区	山地	岩礁の合間に砂浜	森林性鳥類繁殖地						
		旗嶺一丁目地区	低地、丘	岩礁の合間に砂浜							
旗嶺二丁目地区	低地	砂浜									
旗嶺三丁目地区	低地	砂浜	天然防風林、海岸植生、希少種の昆虫類	石狩海岸砂丘林、カンワミズナラ林	石狩海岸						
旗嶺四丁目地区	低地	砂浜	天然防風林、海岸植生、希少種の昆虫類	石狩海岸砂丘林、カンワミズナラ林	石狩海岸						
旗嶺五丁目地区	低地	砂浜、人工物	天然防風林、海岸植生、希少種の昆虫類	石狩海岸砂丘林、カンワミズナラ林	石狩海岸						
石狩市	石狩海岸	新港中央四丁目地区	低地	人工物	天然防風林、海岸植生、希少種の昆虫類	石狩海岸砂丘林、カンワミズナラ林	石狩海岸			砂浜及びその背後の自然を保護しつつ人との共生が必要なゾーン ③	
		新港東四丁目地区	低地	人工物、砂浜	天然防風林、海岸植生、希少種の昆虫類	石狩海岸砂丘林、カンワミズナラ林	石狩海岸				
		観船地区	低地	砂浜	天然防風林、海岸植生、希少種の昆虫類	石狩海岸砂丘林、カンワミズナラ林	石狩海岸				
		井天地区	低地	砂浜	天然防風林、海岸植生	石狩海岸砂丘林、カンワミズナラ林	石狩海岸		有		
		浜町地区	低地	砂浜	天然防風林、海岸植生、水鳥類繁殖地、海獣回避地	石狩海岸砂丘林、カンワミズナラ林	石狩海岸		有		
		繁富地区	低地	砂浜	天然防風林、海岸植生	石狩海岸砂丘林、カンワミズナラ林	石狩海岸				
		望来地区	低地、丘陵地	主に砂浜	海岸植生						
		権泊地区	丘陵地	主に岩礁(砂岩)							
		押琴地区	低地、丘	岩礁(砂岩)の合間に砂浜							
		小谷地区	山地、丘	岩礁(砂岩)							
石狩(厚田区)海岸	厚田海岸	別所地区	低地、丘	岩礁(砂岩)の合間に砂浜					有	海岸景観と豊かな自然環境の保全が必要なゾーン ④	
		厚田地区	低地、丘	砂浜、人工物					有		
		安瀬地区	山地	主に岩礁	海岸植生、海鳥類繁殖地		善来別天売岬国民固定公園(海岸域)				
		瀧基地区	山地	主に岩礁	海岸植生、海鳥類繁殖地						
		瀧基地区	山地	主に岩礁	海岸植生、海鳥類繁殖地						
		川下地区	低地、山地	主に砂浜	海岸植生、海鳥類繁殖地						
		川下地区	低地、山地	主に砂浜	海岸植生、海鳥類繁殖地						
		群別地区	低地、山地	主に岩礁	海岸植生、海鳥類繁殖地、海獣回避地		善来別天売岬国民固定公園(海岸域)				
		有									



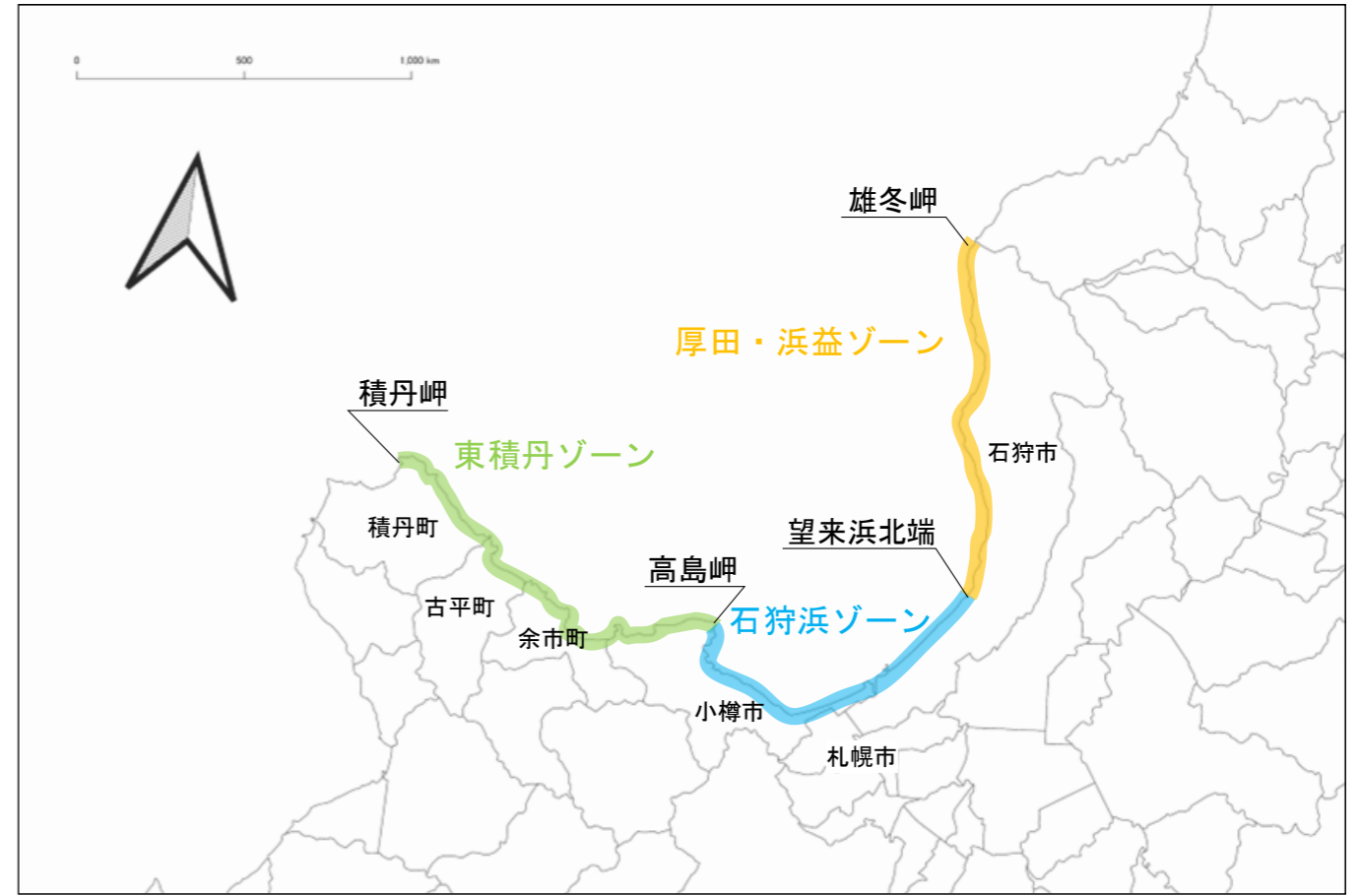
海岸環境から見たゾーニング(左表の①~④に対応)

●海岸利用から見たゾーニング

ゾーン名	範囲(地区海岸)	ゾーンの特性
恵まれた沿岸の自然環境と豊富な農水産品を資源とした海岸利用ゾーン	①積丹町入舸地区～ 小樽市祝津四丁目地区	<input type="checkbox"/> 漁港が多く点在している。 <input type="checkbox"/> 道央圏や道外からの観光客入込み数が比較的多い。 <input type="checkbox"/> イカやホッケの漁獲量が多い。
都市圏と隣接した北海道を代表する海辺の観光交流ゾーン	②小樽市祝津三丁目地区 ～石狩市望来地区	<input type="checkbox"/> 小樽港と石狩湾新港がある。 <input type="checkbox"/> 観光客入込み数が非常に多い。 <input type="checkbox"/> 第一次産業の比率が非常に低い。 <input type="checkbox"/> ドリームビーチ、石狩浜海水浴場など道内を代表する海水浴場がある。 <input type="checkbox"/> 札幌の中心部から約1時間県内にある。 <input type="checkbox"/> 石狩浜でホッキ貝が獲られている。
内陸からの海岸利用に対応しつつ、第一次産業と観光が連携した海岸利用ゾーン	③石狩市嶺泊地区～ 石狩市群別地区	<input type="checkbox"/> 漁港が多く点在している。 <input type="checkbox"/> 道央圏や道外からの観光客入込み数が比較的多い。 <input type="checkbox"/> 第一次産業の比率が高い。 <input type="checkbox"/> ニシンやタコの漁獲が比較的多い。 <input type="checkbox"/> 内陸部の空知圏からの観光客入込み数が多い。 <input type="checkbox"/> 磯釣りのポイントが多くあり、シーズン中は釣り客が比較的多く見られる。

石狩湾沿岸におけるゾーニング総括表

市町村	海岸	地区海岸	海岸防護から見たゾーニング	海岸環境から見たゾーニング	海岸利用から見たゾーニング	全体ゾーニング						
積丹町	積丹海岸	入前地区	海岸防護が地域の生活や安全確保に密接に関わるゾーン	海岸景観と豊かな自然環境の保全が必要なゾーン	恵まれた沿岸の自然環境と豊富な農水産品を資源とした海岸利用ゾーン	東積丹ゾーン						
		榎武志地区										
		浜輪美地区										
		茶津地区										
		船間地区										
		小泊地区										
古平町	古平海岸	群来地区	海岸防護が地域の生活や安全確保に密接に関わるゾーン	海岸景観と豊かな自然環境の保全が必要なゾーン	恵まれた沿岸の自然環境と豊富な農水産品を資源とした海岸利用ゾーン	東積丹ゾーン						
		御崎地区										
		入船地区										
		港地区										
		浜地区										
		沢江地区										
		歌葉地区										
		沖地区										
		豊浜地区										
		瀬見地区										
余市町	余市海岸	白岩地区	海岸防護が地域の生活や安全確保に密接に関わるゾーン	海岸景観と豊かな自然環境の保全が必要なゾーン	恵まれた沿岸の自然環境と豊富な農水産品を資源とした海岸利用ゾーン	東積丹ゾーン						
		港地区										
		浜中地区										
		入舟地区										
		大川地区										
		栄地区										
		小樽市					小樽海岸	高島一丁目地区	砂浜の保全と住宅地の防護が必要なゾーン	海岸景観と豊かな自然環境の保全が必要なゾーン	恵まれた沿岸の自然環境と豊富な農水産品を資源とした海岸利用ゾーン	東積丹ゾーン
								忍路一丁目地区				
								橋内一丁目地区				
								塩谷二丁目地区				
塩谷一丁目地区												
オタモイ四丁目地区												
赤岩三丁目地区												
祝津四丁目地区												
祝津三丁目地区												
祝津二丁目地区												
石狩市	石狩海岸		新港中央四丁目地区	砂浜の保全と住宅地の防護が必要なゾーン	海岸景観と豊かな自然環境の保全が必要なゾーン	恵まれた沿岸の自然環境と豊富な農水産品を資源とした海岸利用ゾーン		東積丹ゾーン				
			新港東四丁目地区									
			観船地区									
			弁天地区									
			浜町地区									
			炭富地区									
			望来地区									
			磯泊地区									
			押翠地区									
			小谷地区									
石狩(厚田区)海岸	厚田地区	厚田地区	海岸防護が地域の生活や安全確保に密接に関わるゾーン	海岸景観と豊かな自然環境の保全が必要なゾーン	内陸からの海岸利用に対応しつつ、第一次産業と観光が連携した海岸利用ゾーン	厚田・浜益ゾーン						
		安瀨地区										
		濃基地区										
		川下地区										
		川下地区										
		川下地区										
		川下地区										
		川下地区										
		川下地区										
		川下地区										
石狩(浜益区)海岸	群来地区	群来地区	海岸防護が地域の生活や安全確保に密接に関わるゾーン	海岸景観と豊かな自然環境の保全が必要なゾーン	内陸からの海岸利用に対応しつつ、第一次産業と観光が連携した海岸利用ゾーン	厚田・浜益ゾーン						
		群来地区										
		群来地区										
		群来地区										
		群来地区										
		群来地区										
		群来地区										
		群来地区										
		群来地区										
		群来地区										



全体ゾーニング

将来の気候変動を見据えた防護水準の設定と運用

気候変動を踏まえた「海岸保全のあり方」提言（令和2年7月）を踏まえ、海岸保全を、過去のデータに基づきつつ気候変動による影響を明示的に考慮した対策へ転換するために、令和2年11月に海岸保全基本方針が変更された。

この基本方針の変更を受け、本計画では将来の気候変動を見据えた海岸保全施設の整備へ転換することとする。

ただし、気候変動予測は不確実性を有することから、今後の気候変動予測に関する知見の充実と潮位や波浪等の現地観測データの蓄積に応じて、定期的に防護水準の点検・更新が必要となる。

対象とする気温上昇シナリオ

令和3年8月には「気候変動の影響を踏まえた海岸保全施設の計画外力の設定方法等について」が通知され、その中では2℃上昇相当シナリオを基本とする方向性が示された。

これを受け、本基本計画の気温変化については、2℃上昇相当（SSP1-2.6）における将来予測値を基本とする。

天文潮位(海面上昇)

海面上昇は21世紀末以降も継続する見通しであることを勘案し、2℃上昇シナリオの平均値を採用する。

2090年時点の海面上昇量予測における2℃上昇シナリオの平均値として+40cmとする。

波浪・潮位偏差

2℃上昇シナリオの平均的な値(将来変化率)を採用する。変化率を現行の沖波および潮位偏差に乗じた値を防護水準(設計条件)とし今後、定期的に沖波の点検と見直しを行う。

津波

津波に関しては気候変動の影響を直接的に受ける現象では無い。ただし、海面上昇に伴い沿岸地域の津波高が変化するため、この影響を踏まえた設計津波水位を設定する。

防護水準

高潮や越波等による浸水被害の防護については、過去に発生した高潮の記録に基づく既往最高潮位に、適切に推算した波浪の影響を加えて、さらに2090年時点における気候変動に伴う外力変化に対応することを目標とする。防護水準は、対象海岸の背後状況や地域ニーズに応じて海岸管理者が適切に設定することとし、地域住民と一体となったソフト面での対策等を図ることにより、総合的な防護を図るものとする。

侵食による被害の防護については、侵食の進行している海岸では現状の汀線を保全・維持することを基本的な目標とするが、侵食が著しく背後地に被害が生じる可能性が高い場合や、砂浜による消波機能を考慮した面的防護を必要とする場合には、必要に応じて汀線の回復を図ることを目標とする。

津波による浸水被害の防護については、学識経験者等からなる「北海道沿岸の設計津波水位検討委員会」により設定した「海岸保全施設等の設計に用いる津波の水位」を対象に2090年時点での海面上昇量を加味した津波水位から防護することを目標とする。

石狩湾沿岸における防護水準は、表- 3.1、表- 3.2のとおりとする。

今回変更

防護水準
海岸基本計画 現行

町村名	ゾーン名	防護水準		侵食
		潮位	高潮波浪 Ho(波高), To (周期)	
横丹町	東積丹	計画高潮位 T.P.+1.1m (D.L.+1.2m)	Ho=2.3m~9.2m To=5.5s~13.3s	現状の汀線維持もしくは必要に 応じた汀線の 回復
古平町			Ho=2.0m~7.5m To=5.0s~12.4s	
余市町				
小樽市	石狩浜	計画高潮位 T.P.+1.5m (D.L.+1.6m)	Ho=9.4~9.7m To=11.5~12.1s	現状の汀線維持もしくは必要に 応じた汀線の 回復
小樽市			Ho=9.4~9.9m To=11.5~11.9s	
石狩市				
石狩市 (厚田)	厚田・浜益	計画高潮位 T.P.+1.9m (D.L.+2.0m)	Ho=2.0m~10.8m To=4.7s~13.7s	現状の汀線維持もしくは必要に 応じた汀線の 回復
石狩市 (浜益)				

防護水準
R7潮位 改訂

町村名	ゾーン名	防護水準		侵食
		潮位	高潮波浪 Ho(波高), To (周期)	
横丹町	東積丹	計画高潮位 T.P.+1.1m (D.L.+1.2m)	Ho=2.3m~9.2m To=5.5s~13.3s	現状の汀線維持もしくは必要に 応じた汀線の 回復
古平町			Ho=2.0m~7.5m To=5.0s~12.4s	
余市町				
小樽市	石狩浜	計画高潮位 T.P.+1.5m (D.L.+1.6m)	Ho=9.4~9.7m To=11.5~12.1s	現状の汀線維持もしくは必要に 応じた汀線の 回復
小樽市			Ho=9.4~9.9m To=11.5~11.9s	
石狩市				
石狩市 (厚田)	厚田・浜益	計画高潮位 T.P.+1.9m (D.L.+2.0m)	Ho=2.0m~10.8m To=4.7s~13.7s	現状の汀線維持もしくは必要に 応じた汀線の 回復
石狩市 (浜益)				

防護水準

気候変動の影響を踏まえた防護水準

町村名	ゾーン名	防護水準		侵食
		潮位	高潮波浪 Ho(波高), To (周期)	
横丹町	東積丹	計画高潮位 T.P.+1.1m (D.L.+1.2m)	Ho=2.3m~9.2m To=5.5s~13.3s	現状の汀線維持もしくは必要に 応じた汀線の 回復
古平町			Ho=2.0m~7.5m To=5.0s~12.4s	
余市町				
小樽市	石狩浜	計画高潮位 T.P.+1.5m (D.L.+1.6m)	Ho=9.4~9.7m To=11.5~12.1s	現状の汀線維持もしくは必要に 応じた汀線の 回復
小樽市			Ho=9.4~9.9m To=11.5~11.9s	
石狩市				
石狩市 (厚田)	厚田・浜益	計画高潮位 T.P.+1.9m (D.L.+2.0m)	Ho=2.0m~10.8m To=4.7s~13.7s	現状の汀線維持もしくは必要に 応じた汀線の 回復
石狩市 (浜益)				

表-3.1

今回変更

No	振興局	海岸名	箇所名	対象津波	設計津波水位 (T.P. +m)	
					現行	変更後
9	9-A	石狩海岸（雄冬地区）～ 小樽海岸（塩谷1丁目地区）	石狩市～小樽市	1983年日本海中部地震津波	+1.7	+2.2
9	9-B				小樽海岸（塩谷1丁目地区）～ 余市海岸	小樽市
10	10	余市海岸～古平海岸（御崎地区）	余市町～古平町	（推定）青森県西方沖地震津波	+1.4	+2.0
11	11	古平海岸（群来地区）～ 積丹海岸（浜婦美地区）	古平町～積丹町	（推定）北西沖地震津波	+1.6	+2.0
12	12	積丹海岸 （浜婦美地区～黒松内地区）	積丹町	（推定）青森県西方沖地震津波	+2.4	+2.8

海岸堤防等の高さは、今後、設計津波水位と低気圧等による高潮・高波に対する必要高を比較のうえ、海岸の機能の多様性への配慮、環境保全、周辺景観との調和、経済性、維持管理の容易性、施工性、公衆の利用等を総合的に考慮する。

表- 3.2

4. 海岸の保全に関する基本理念、基本方針

4.1 基本理念

石狩湾沿岸における現況特性と課題をもとに、地域の特性を整理し石狩湾沿岸全体としての基本理念と「防護」、「環境」、「利用」における基本方針（案）を次のように定めるものとする。

石狩湾沿岸は、ニセコ積丹小樽海岸と暑寒別天売焼尻の2つの国定公園を有し、連続した断崖絶壁は北海道らしい雄大な景観を創出しているとともに、これら豊かな自然には数多くの動植物が生息している。また、大河石狩川の河口に広がる砂浜・砂丘は、繊細で希少な動植物が生息する貴重な群落やコロニーを形成している。一方では、海水浴やプレジャーボート・水上バイクなどの海洋性レクリエーションや先代から育まれてきた歴史・文化を求めて、背後に位置する道都札幌市を中心に数多くの人々が海岸地域に訪れている。また、石狩湾新港や小樽港は、国内はもとより諸外国も含めた日本海側における重要な人流・物流の拠点となっている。

こうした状況の中で、今後、海岸保全施設を整備するにあたり、ただ単に「防護」としての施設ではなく、人と自然とが共生できる「環境」、「利用」も含めたそれぞれが調和した「石狩湾沿岸地域」としての海岸づくりを目指すものである。

【地域が有するキーワード】

- 変化に富んだ地形と豊かな自然
- 石狩川と砂浜・砂丘
- サケやニシンにまつわる歴史・文化
- 海洋性レクリエーションの拠点
- 港を中心とした人流・物流拠点
- 背後に位置する道都札幌

—防護—

石狩湾沿岸は、漁業や観光を中心とする都市や集落が形成されている中で、地形的条件などから海岸に沿って住宅等も多く点在している。また、一部の砂浜や岩礁海岸では海岸侵食が発生している。このようなことから、国土の保全および安全で快適に暮らせる海岸づくりを目指し、自然環境や土砂収支などにも十分配慮した中で、効率的かつ効果的な海岸保全施設の整備充実を図っていく。

石狩沿岸の基本理念

海岸域に残された歴史・文化を継承しつつ
人も自然も快適に暮らせる海岸
いしかり

—環境—

石狩湾沿岸は、変化に富んだ地形を有し、国定公園も2ヶ所あるなど、自然を身近に感じることのできる地域である。一方では、ゴミ問題や環境の悪化などが問題となっていることから、案内標識や保護センターなどを通じて、利用者意識の向上を図りつつ、保護する自然、活用する自然を明確にして、自然環境を残しながら海岸の保全を図っていく。

—利用—

石狩湾沿岸は、札幌市と隣接していることから、観光やレクリエーションを目的とする海岸域の利用者が多く、その利用形態も様々なものとなっている。また、漁業も「育てる漁業」を目指し、観光と結びついた新たな事業を展開しつつある。こうした中、高齢者や障害者も気楽に利用できて、身近に自然と触れ合える魅力ある海岸利用の整備を図っていく。

4.2 基本方針

先で設定した基本理念とテーマを踏まえ、「安全」「環境」「利用」の調和した石狩湾沿岸における保全に関する基本方針を以下のように設定する。

【基本方針】

